

地球にやさしいヘアリーベッチのお米



マメ科植物「ヘアリーベッチ」を使った米づくり！！

ヘアリーベッチの力は偉大・・・空気から養分を作ってくれる！

お米を、化学肥料に頼らずに生産し、余分な温室効果ガスを排出しません！

ヘアリーベッチってなに？

ヘアリーベッチは、マメ科ソラマメ属の一年草。つる性で茎は2m近く伸びます。

マメ科植物は、根に共生する根粒菌（バクテリア）の働きにより、空気中の窒素を吸収利用できます。もちろん二酸化炭素も吸収しています。

田んぼでヘアリーベッチを育て、空気中の二酸化炭素と窒素から養分を作ってもらってからイネを栽培すれば、化学肥料をほとんど使用せずに、おいしいお米ができます。



ヘアリーベッチはなぜ地球にやさしいの？



ヘアリーベッチを栽培して田んぼに使う化学肥料を節約すれば、化学肥料を製造・運搬する過程で排出される、温室効果ガスを削減できるからです。

※滋賀県の事例では、玄米1kgあたり約0.5kgの二酸化炭素を削減できています（10a 当たりお米 500kg を収穫すれば、ガソリン約 108 リットルに相当する排出量を削減できることとなります）。



JA あかしは、東江井地区営農組合と西江井地区営農組合と協力して、地球にやさしい米づくりに取り組んでいます。ヘアリーベッチを使って減農薬・減化学肥料で栽培したお米は、「ひょうご安心ブランド農産物※」として、平成 24 年 10 月に兵庫県から認証されました。



※ひょうご安心ブランド農産物：堆肥等有機質資材を使用する等の土づくりを基本に化学肥料、化学農薬の使用を 50% 以上削減しています。農薬を使用した場合、その残留農薬が国基準の 1/10 以下であることを確認しています。